

北海道社会学会ニュース

H.S.A.NEWSLETTER

発行：北海道社会学会事務局

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル

北海道NPOサポートセンター気付

FAX: 011-261-6524 E-mail: socio@npo-hokkaido.org 担当 金城

郵便振替口座 02760-3-3085 ホームページ <http://www.soc.nii.ac.jp/hsa>

HOKKAIDO SOCIOLOGICAL ASSOCIATION

c/o Hokkaido NPO Support Center,

Kuwagata Bldg., Minami 2 Nishi 10, Chuo-ku, Sapporo, 060-0062 JAPAN

Newsletter Editor: HIRASAWA Kazushi

編集責任者：平沢和司（庶務理事） 北海道大学大学院文学研究科 hirasawa@cme.hokudai.ac.jp

〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目 TEL 011-706-3322（直通） FAX 011-706-4801（事務室）

<ニュース（No.70以降の各号）のほぼ全文が学会ホームページでPDFファイルとして公開されています>

2009・2010 学会年度役員選挙の結果について

5月2日に郵送による投票が締め切られたのち、13日の選挙管理委員会における開票の結果、25日に次期役員が下記の通り最終的に決定いたしました。○が当選者で、任期はいずれも大会終了の翌日から2年間です。なお選挙規則の規定により、同数票の場合は年長順に当選し、記載されます（敬称略・得票順）。

会長・副会長

会長 ○小内 透

副会長 ○櫻井義秀

次点 金子 勇

理事（定員7名）

○井上芳保 ○高田 洋

○松岡昌則 ○杉岡直人

○梶井祥子 ○笹谷春美

○原 俊彦

監事（定員2名）

○酒井恵真

○内田 司

次点 平沢和司

選挙管理委員会 委員長 高橋 徹

委員 猪瀬優理

理事委員 平沢和司

（ホームページ公開版では一部を省略）

次回の北海道社会学会大会について

第57回北海道社会学会大会は、2009年6月27日（土）・28日（日）に、札幌学院大学（江別市）で開催されます。今回は2日間にわたっての開催となります。なお、昼食弁当、お茶等は各自ご持参下さいますようお願いいたします。

大会会場：札幌学院大学 B 館

受付：A 館 1 階玄関

参加費：一般 3,000 円、学生 2,000 円、非会員 1,000 円

懇親会費：一般 5,000 円、学生 3,000 円

懇親会会場：G 館 レストラン文泉

連絡先：高田洋会員 〒069-8555 江別市文京台 11

札幌学院大学 電話（011）386-8111（代）

交通案内（3 ページの地図を参照）

◇JR 千歳線新札幌駅および地下鉄東西線新さっぽろ駅を利用の場合：JR 新札幌駅までの所要時間は、札幌駅から新千歳空港方面行きの快速（15 分間隔）で 8 分、普通で 12 分、新千歳空港駅から快速で 28 分、地下鉄新さっぽろ駅までは大通駅から 20 分です。

いずれの場合も駅に隣接する新札幌駅バスターミナルの北レーン 9 番のりばから新 25, 26, 新 26, 新 29 系統、または 10 番のりばから 24, 新 24, 新 82 系統に乗り「北翔大学前・札学院大前」で下車するか、10 番のりばから新 83 系統に乗り「札幌学院大学正門前」で下車してください（JR 北海道バス、あわせてほぼ 10 分間隔）。12 番乗り場からの夕鉄バスも同様に利用できます。バスの所要時間はいずれも約 10 分、下車後徒歩約 5 分です。

◇JR 函館本線線大麻駅を利用の場合：JR 大麻駅までの所要時間は、札幌駅より江別・岩見沢方面行きの区間快速で 12 分、普通で 15～20 分です。毎時あわせて 4～5 本が運行されています。大麻駅下車後、徒歩約 10 分です。

第 57 回北海道社会学会大会プログラム

【2009年6月27日（土）】

新旧合同理事会	11:30-13:00	(C 館 4 階会議室)	
受付開始	13:00	(A 館 1 階玄関)	
開会の辞	13:30-13:35	(B201 教室)	北海道社会学会会長 笹谷春美
開催校挨拶	13:35-13:40	(B201 教室)	札幌学院大学学長 布施晶子
一般研究報告 (報告 20 分+質疑応答 10 分、PART I・II は途中 10 分休憩)			
PART I	13:40-16:50	(B201 教室)	司会 猪瀬優理 (北海道大学大学院文学研究科)
アメリカ合衆国における『非合法移民』の制度化			
—メキシコ人労働者を事例として			佐藤崇子 (北海道大学大学院文学研究科)
中国における大学生の留学意識			
—中国主要大学 6 校のアンケート調査を中心として—			陳 兆鵬 (北海道大学大学院教育学院)
—コミュニティの理論考察—ローカリティの意義—			森下義亜 (北海道大学大学院文学研究科)
—ブラジル人学校利用者像の変遷—親子の意識に着目して—			濱田国佑 (北海道大学大学院教育学院)
—国際移民と宗教—ビルマ系難民の事例から			菊池千夏 (北海道大学大学院教育学院)
—イタリア南部開発における EU 地域政策の役割			人見泰弘 (北海道大学大学院文学研究科)
—LEADER プログラムの地域開発グループの事例から			中道仁美 (愛媛大学農学部)
PART II	13:40-16:50	(B202 教室)	司会 西浦 功 (北翔大学人間福祉学部)
宗教団体による社会貢献活動の現状とその課題			
—札幌市調査の事例を中心に—			寺沢重法 (北海道大学大学院文学研究科)
孫を養育する祖父母にみる家族変動			古口真澄
財政破綻後の夕張市における高齢者の生活の変化とその対処方法			山井理恵 (明星大学人文学部)
病院ボランティア組織における意思決定過程の分析			竹中 健 (北海道大学大学院文学研究科)
ツーリズムの展開と地域社会の変容			
—「観光化する島」・竹富島の「うつつぐみ」の精神(こころ)の行方—			内田 司 (札幌学院大学人文学部)
監視カメラ設置と全面禁煙化をどう考えるべきなのか			
—「リスク管理への意志」と「人権への意志」との比較考察から			井上芳保 (札幌学院大学社会情報学部)
総会	17:00-17:40	(B201 教室)	
懇親会	18:00-20:00	(G 館 5 階 レストラン文泉)	

【6月28日（日）】

受付開始	10:00	(A 館 1 階玄関)	
PART III	10:30-12:00	(B101 教室)	司会 平賀明子 (北星学園大学短期大学部)
家族介護者支援のための回想法について考える			
個別ケアに向けた「再生力ある集団」の形成条件			川畑智子 (北海道大学大学院医学研究科)
—従来型特養と新型特養の比較研究—			片桐資津子 (鹿児島大学法文学部)
都市生活と児童虐待問題—コミュニティ・ケアは可能か			
—			金子 勇 (北海道大学大学院文学研究科)
昼食	12:00-13:00	(控え室 B102 教室)	
編集委員会	12:00-13:00	(A317)	
研究活動委員会	12:00-13:00	(A318)	

シンポジウム 13:00-16:00 (B101 教室)

地域再生と社会学

司会

松岡昌則 (北海道大学大学院文学研究科)

発表 自治体の財政破綻と公的ケア制度の再編が高齢者ケアにもたらす影響—夕張市の事例調査から—
夕張市の地域社会の変容と介護保険サービスの実態
高齢者のケアリング関係の変容と地域ケアの課題

永田志津子 (札幌国際大学短期大学部)

笹谷春美 (北海道教育大学札幌校)

発表 現代山村の現状と地域再生の課題

大野 晃 (長野大学環境ツーリズム学部)

コメント

小内純子 (札幌学院大学社会情報学部)

閉会の辞 16:00-16:05 (B101 教室)

北海道社会学会副会長 小内 透



会員異動 (2009年3月~5月、敬称略)
(ホームページ公開版では省略)

会費の納入について

年度が改まりましたので 2009 年度分の会費を同封の郵便振替用紙で納入くださいますようお願いいたします。過年度分で未納がある会員はあわせてすみやかにお振り込みください。年会費は一般会員 6,000 円、学生・院生会員 4,000 円です。**2009 年度までの会費を完納された会員にのみ『現代社会学研究』第 22 巻 (本年 6 月発行) を学会大会の受付で配布の予定です。**未納の会員には、会費の完納が確認され次第、後日郵送いたします。5 年間滞納されると、自然退会の扱いとさせていただきます。